

2021年度 消費生活アドバイザー資格試験

論文試験問題

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 1. 制限時間 | 60分 |
| 2. 制限字数 | 800字以内(ただし600字以上
記述することが望ましい) |

(2021年11月28日実施)

消費生活アドバイザー資格試験は、消費生活相談員資格試験を兼ねて実施します。

(受験上の注意)

1. 受験中は、受験票および写真付身分証明書を必ず机に出しておいて下さい。
2. 受験中は、携帯電話等の通信機器の電源を必ず切って下さい。
3. 筆記用具は、HB以上の鉛筆、シャープペンシル、消しゴムを使用して下さい。
4. 参考書・電卓等、3.で記載の筆記用具以外の使用を禁じます。
筆箱等のケース類も机の上に置かないで下さい。
5. 論文試験用紙に受験番号と氏名を必ず記入して下さい。
6. 選択した論題番号(1～3)を必ず論文試験用紙の論題番号欄にご記入下さい。
7. 試験内容に関する質問には一切お答えいたしません。
8. 途中退出する場合は、論文試験用紙を試験監督員に提出して静かに退席して下さい。

一般財団法人日本産業協会

【禁無断転載】

次の論題3題（1～3）の中から1題を選択して記述しなさい。なお、選択した論題番号を論文試験用紙の論題番号欄に記入しなさい。

(論題番号)



<消費者問題>

1. 消費者教育に対する考え方が近年変化してきている。1900年代後半の考え方と2000年代に入ってからの変化についてそれぞれ説明し、学校、企業において今後必要となる消費者教育のあり方について具体例を挙げながら論じなさい。

<法律>

2. 消費者団体訴訟制度には、①差止請求制度と②被害回復制度の2種類があるが、それぞれの制度趣旨と概要を説明したうえで、これらの制度をより一層機能させるために考えられる方策について論じなさい。

<企業経営>

3. 昨今、多様な働き方が社会に浸透する中で、社員の健康管理に着目した経営（健康経営）が注目を集めている。このような背景を踏まえ、以下の2つについて、(1)(2)ごとに論じなさい。

- (1) 「健康経営」が企業において果たす役割について、以下の3つのキーワードを用いて論じなさい。

キーワード：経営資源、人材の流動化、競争優位

- (2) 「健康経営」を実現するために、企業はいかなる取り組みをすべきかについて論じなさい。

(メモ欄)